

民の理解』はおかしい。町長は国や九電から金ほしさに認めたんじゃろ」——これが地元住民の声だ。こんな暴挙を許してはならない！「玄海原発再稼働をするな！」の声を爆発させよう。

日本一危険な原子炉

玄海原発は、30年間以上も使い続けており、原子炉の鋼鉄の金属劣化がすさまじい。そのため、「大地震などに見舞われ、緊急冷却を迫られたら、圧力容器本体が壊れる可能性が高い」（井野博満・東大名誉教授、金属材料学）。そうなれば、これまで地球上で起こったことのない恐怖の原発事故になる。再稼働は絶対阻止以外にありえない！

海江田経産相は、県知事との会談で「安全性は国が保障する」と語った。「絶対安全」と言って福島原発事故を引き起こしたではないか！ しかもその国がやっていることは何か！「知恵を出さないやつは助けない」という元復興相・松本の暴言は、菅政権が人民の命や生活を守る気などさらさらないことを示した。彼らの「復興」とは“労働者人民は資本の前にはいつくばれ、そうしないやつは死んで構わない”ということだ。菅政権を打倒しよう！

◆「節電」「電力不足」のデマ打ち破り、キャンパスから学生の行動が始まっている！

その一方で、キャンパスで行われていることは本当に許しがたい！「電力不足」が大学当局によってあおられ、それを口実にした学生生活への規制すら始まっている。「節電」「電力不足」キャンペーンは、「原発は必要悪だ」と信じ込ませるための完全なウソだ。私たちは、福島を犠牲にし、地方に原発を押しつけ続ける以外に生活できない存在なのか？ 冗談ではない。こんな分断は私たちに必要ない！

こうした姑息なデマを打ち破り、学生はキャンパスから行動を開始した。4・22法大・東電デモを皮切りに、今や法大・多摩キャンパスや千葉大、早稲田でも反原発・脱原発の学内デモが企画されている。神奈川のA大学では「節電」を口実にした部室使用時間の制限が当局によって押しつけられていることに対して、学友会総会でサークル員が怒りの声を上げた！ いよいよ学生が自分のキャンパスから立ち上がり始めたのだ。このうねりを拡大しよう！

◆7・8東北大集会—全学説明会へ！

来る7月8日、被災地・仙台の東北大学学生自治会が呼びかけ、東北大学キャンパスで怒りの大集会が行われる。原発を止め、大学を学生の手に取り戻す決定的な行動だ。被災地からの行動と心をつなげて、キャンパスから闘いを開始しよう！ 全学説明会に集まり、自主法政祭への大学当局の規制・介入を許さないという声を上げよう！



◆反原発署名 ただいま

5628筆

 (6月28日現在)

一万筆あつめて8・6ヒロシマへ！

◆反原発署名スタッフ募集！

毎週木曜日に実行委員会やっています！興味のある方は
倉岡雅美(法政大学社会科学研究会)
(090-3442-7829 masamin-c@ezweb.ne.jp)まで！

被災地から怒りの声を！ キャンパスから原発止めよう！ 〈7・8 東北大集会〉

日時：7月8日(金)12時開始
※車で行くので連絡下さい

場所：東北大学/川内北キャンパス
主催：東北大学学生自治会

〈7・10 反戦反核東京集会〉

日時：7月10日(日)18時半開始
場所：なかのゼロ・小ホール
※集会前に吉祥寺でデモを行います

すべての核と原発をなくせ！戦争とめよう！

8・6ヒロシマへ

菅来広・祈念式典弾劾デモ(早朝7時)
原爆ドーム前集会(9時)、8・6ヒロシマ大行動
全国学生集会(7日 10時)
※8月4日の夜に東京出発、青春18切符で行きます。